

(お知らせ)

地震発生後のプラント状況について（午前 11 時 20 分現在、第五報）

平成 23 年 3 月 12 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

本日、午前 3 時 58 分頃以降断続的に地震が発生しておりますが、午前 11 時 20 分現在の状況は以下の通りです。

地震後の設備パトロールを実施し、2、4号機のオペレーティングフロアで確認された水たまり以外に、異常がないことを確認いたしました。
飛散した水たまりについては、拭き取り清掃を行いました。

現時点における外部への放射能の影響はありません。（午前 11 時 20 分時点）

<以下、第四報までにお知らせ済みの内容>

地震前に運転中であった 1、5、6、7号機については、安定運転を継続しています。発電所内で観測された地震の加速度の最大値は、6号機原子炉建屋基礎版において午前 3 時 58 分頃に観測した、18.9 ガルでした。

地震後の現場パトロールにより、これまでに 2、4号機の原子炉建屋のオペレーティングフロア（管理区域内）の使用済燃料プール付近で、地震により飛散したプール水と思われる水たまりが確認されました。

なお、水たまりの水は拡がっておらず、管理区域のオペレーティングフロア内にとどまっており、外部への流出はありません。

オペレーティングフロアにおける飛散した水たまりの放射エネルギーについて測定した結果は検出限界値未満でした。

<オペレーティングフロアにおける水たまりの状況>

号機	水たまりの量	放射エネルギー
2号機	約 0.02 L	検出限界値未満
4号機	約 3.0 L	検出限界値未満

飛散した水たまりの総量は約 3.0 L でした。

以 上